

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL 03-5253-8111 内線42354  
 アドレス <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成31年 1月24日

リコール届出番号	4410	リコール開始日	平成31年 1月25日
届出者の氏名又は名称	スズキ株式会社 代表取締役社長 鈴木 俊宏 問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-402-253		
不具合の部位（部品名）	燃料装置（燃料タンク）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンクにおいて、樹脂成形時の冷却が不十分であったため、燃料ポンプ取り付けねじ部に成形不良が生じ、燃料ポンプを取り付けた状態でのシール性能が低下するものがある。そのため、満タン時に当該部から燃料が漏れるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料タンクを良品と交換する。		
不具合件数	3件	事故の有無	無
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは電話等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.4410のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	DBA-HA36S	「アルト」	HA36S-106093 ～ HA36S-106726 平成28年7月26日～平成28年10月10日	402	2WD車のみ
			HA36S-106783 ～ HA36S-106906 平成28年10月17日～平成28年11月1日	57	
			HA36S-297667 ～ HA36S-305946 平成28年7月26日～平成28年10月11日	5,920	
			HA36S-306382 ～ HA36S-308210 平成28年10月17日～平成28年11月3日	830	
			HA36S-881990 ～ HA36S-884867 平成28年7月26日～平成28年10月7日	2,067	
			HA36S-885180 ～ HA36S-885763 平成28年10月17日～平成28年11月2日	319	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スズキ	HBD-HA36V	「アルト」	HA36V-118816 ～ HA36V-121007 平成28年7月26日～平成28年10月6日	1,825	2WD車のみ
			HA36V-121228 ～ HA36V-121609 平成28年10月17日～平成28年11月3日	183	
	DBA-HE33S	「アルトラパン」	HE33S-146098 ～ HE33S-152703 平成28年7月26日～平成28年10月10日	5,257	
			HE33S-153265 ～ HE33S-154681 平成28年10月17日～平成28年11月2日	752	
マツダ	DBA-HB36S	「キャロル」	HB36S-100647 ～ HB36S-100728 平成28年7月27日～平成28年10月5日	82	
			HB36S-100745 ～ HB36S-100754 平成28年10月18日～平成28年10月26日	10	
			HB36S-212377 ～ HB36S-213458 平成28年7月26日～平成28年10月6日	862	
			HB36S-213591 ～ HB36S-213810 平成28年10月17日～平成28年11月1日	123	
	(計4型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年7月26日～平成28年11月3日	(計18,689台)	

備考：

本届出は、平成29年7月20日付け、届出番号「4082」にて届出を行ったものであるが、対象とした期間以外に生産した車両においても不具合が発生するおそれがあることが判明したため、対象範囲を見直して届け出を行なうものである。

**【注意事項】**

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。

交換修理用部品として出荷し、組付けられた車両が特定できないもの

対象の製品名	部品番号	対象部品の出荷期間	対象数	備考
タンク、フューエル	89101-74P00	平成28年7月28日～平成28年10月21日	16	
合 計			(計16個)	

交換修理用部品が組付けられた車両は、同様の改善を実施する。